

要等は次の通り。  
「岡山大学(津島)ライ  
フライン再生Ⅱ(津島南  
排水設備)」

た、屋外排水設備の新設、  
改修工事(更生工事を含  
む)の施工実績を有する  
—など

中国四国農政局土地改  
良技術事務所は23日、簡  
易公募型競争入札で「令

和5年度工事歩掛調査解  
析業務」を公告した。  
中国四国農政局におけ

担当は、同事務所庶務  
課経理係(電話086-  
223-2777)。

【宇部土

▶令和4年度主  
防災(防安交付金  
市西岐波) = ①

# 総会と協議会報告開く 情報発信、社会実装など強化へ 近未来コンクリート研究会

菅教授による特別講演  
「インフラ長寿命化セン  
ターの15年のあゆみ」も  
披露された。

技術研究(C)協議会  
(主査 竹田宣典 広島工  
業大学工学部教授)で  
は、初期ひび割れを抑制  
する対策事例が紹介さ  
れ、そのためにはフライ  
アッシュの適用拡大が効

果的であるとの見解が示  
されたほか、今年度はさ  
らなる初期ひび割れ抑制  
に向け、発注者、設計者  
施工者への働きかけを行  
っていくとした。

また、「脱炭素コンク  
リート技術研究(S)協  
議会」(主査 坂本英輔  
広島工業大学工学部教  
授)では、広島県生コン  
クリート工業組合と共同  
で行っているCO<sub>2</sub>実験  
結果の概要を報告したほ  
か、今後はニュートラル

22年度活動報告のう  
ち、「初期ひび割れ抑制  
アッシュの適用拡大が効

技術研究(M)協議会  
(主査 江良和徳 コンク  
リートメンテナンス協会  
技術委員長)では、広島  
県土木協会と共同実施し  
た小規模RC橋梁の簡易  
点検要領の社会実装事例  
を報告。県内市町が管理

する橋梁の延命化を目的  
としたもので、安芸高田  
市や尾道市、廿日市市な  
どの事例をもとに簡易な  
点検・補修事例を紹介し  
、今年度はこれらをさ  
らに発展させ、各自治体  
が管理する実橋に対して  
試験的な点検・補修を拡  
大し、経済的な延命化を  
図っていく。

このほか、総会では22  
年度事業・決算報告など  
も承認した。十河代表  
は、「今年度も研究協議  
会を重ね、分業化した業  
種間の連携強化によって  
部分最適から全体最適に  
移行することで、社会に  
貢献していきたい」とし  
ている。

近未来コンクリート研  
究会(十河茂幸代表)の  
第5回総会と協議会報告  
が20日、広島市中区で開  
かれ、オンラインを含め  
て約30人が出席。3つの  
テーマ別協議会が1年間  
の活動内容を報告したほ  
か、長崎大学の松田浩名



総会のもよう

円以上、建築物にかかる管工事の実績に限る) - など②特別教室7室(GHPマルチエアコン室外機2台、GHPマルチエアコン室内機6組、パッケージエアコン2組)に空調機を設置する工事③24年1月31

700点以上の市内業者、県内業者。営業所等の所在地の中分類が水島地区及び玉島・船穂・真備地区の区域内。水道施設として発注された公共工事の元請施工実績(1000万円以上) - など②HPPE(φ

令和4年度主  
防災(防安交付金  
市西岐波) = ①